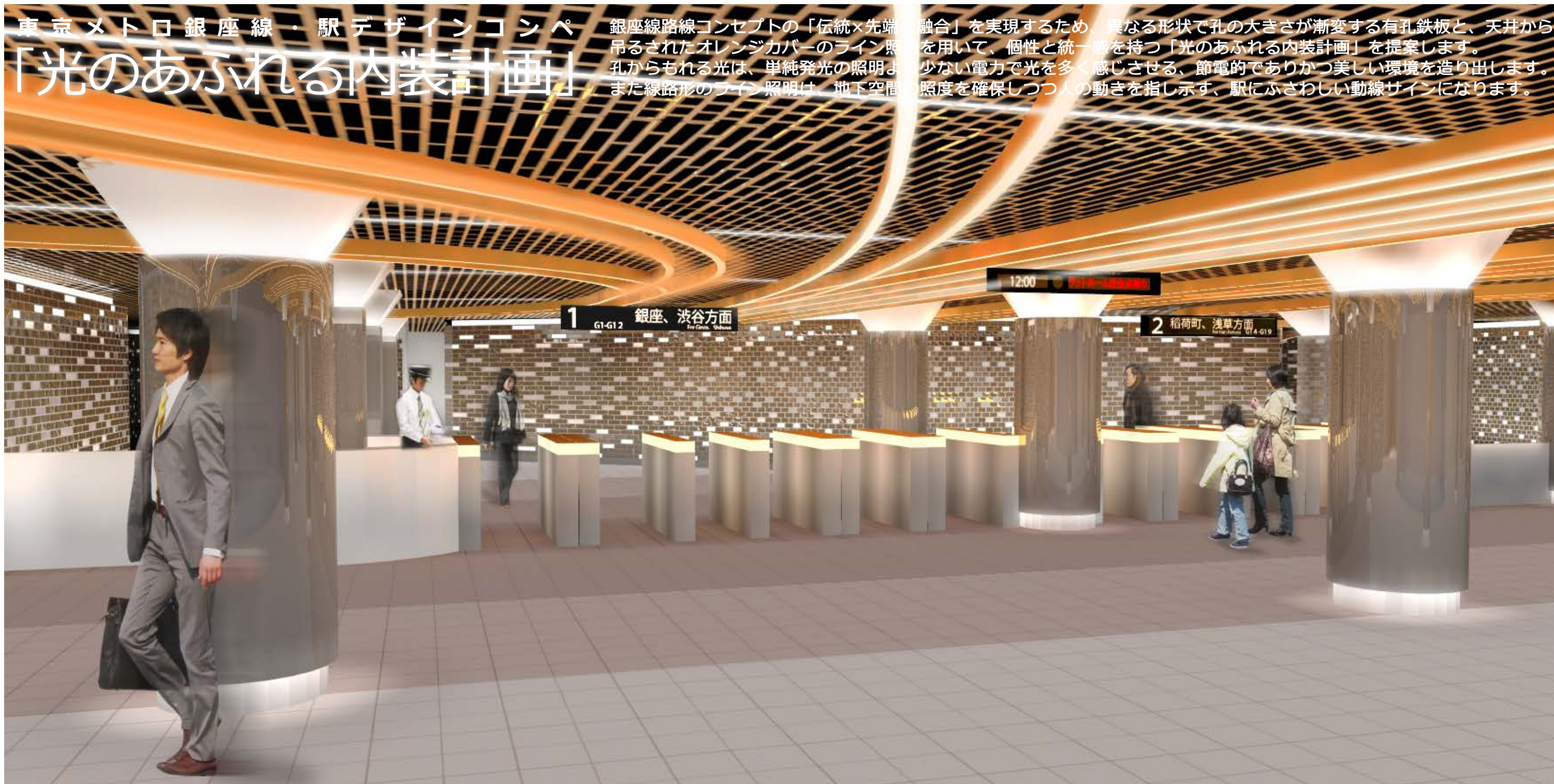


東京メトロ銀座線・駅デザインコンペ 「光のあふれる内装計画」

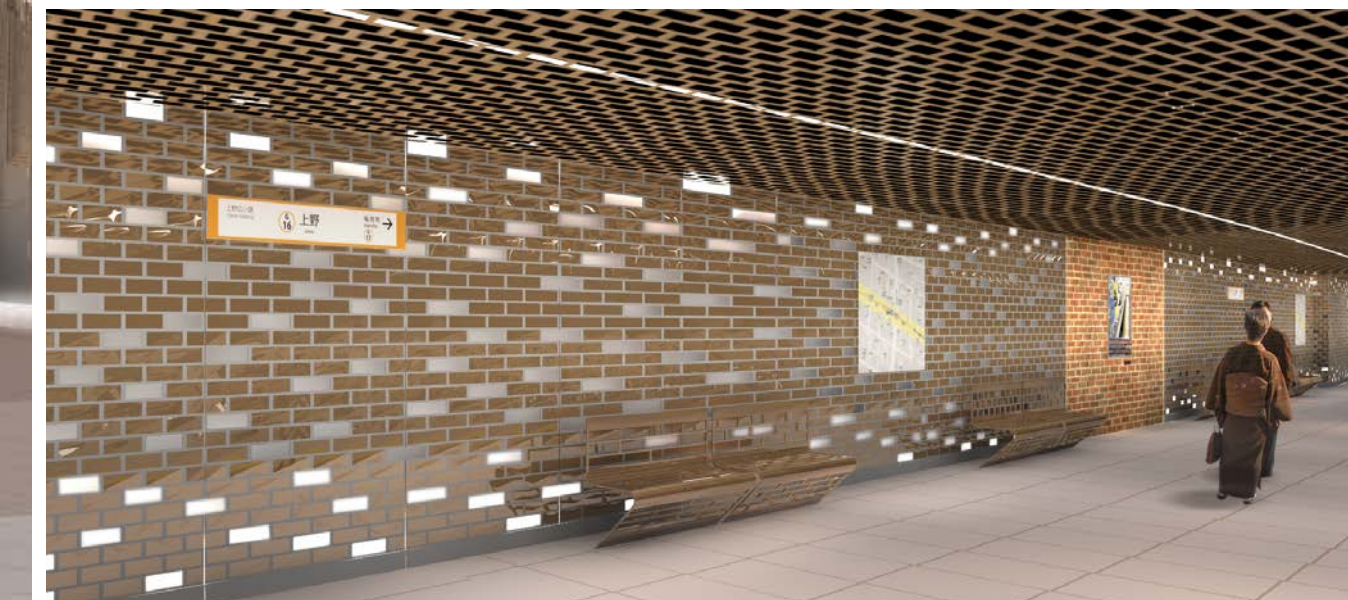
銀座線路線コンセプトの「伝統×先端融合」を実現するため、異なる形状で孔の大きさが漸変する有孔鉄板と、天井から吊るされたオレンジカバーのライン照明を用いて、個性と統一感を持つ「光のあふれる内装計画」を提案します。少ない電力で光を多く感じさせる、節電的でありかつ美しい環境を造り出します。また線路形のライン照明は、地下空間の照度を確保しつつ人の動きを指し示す、駅にふさわしい動線サインになります。



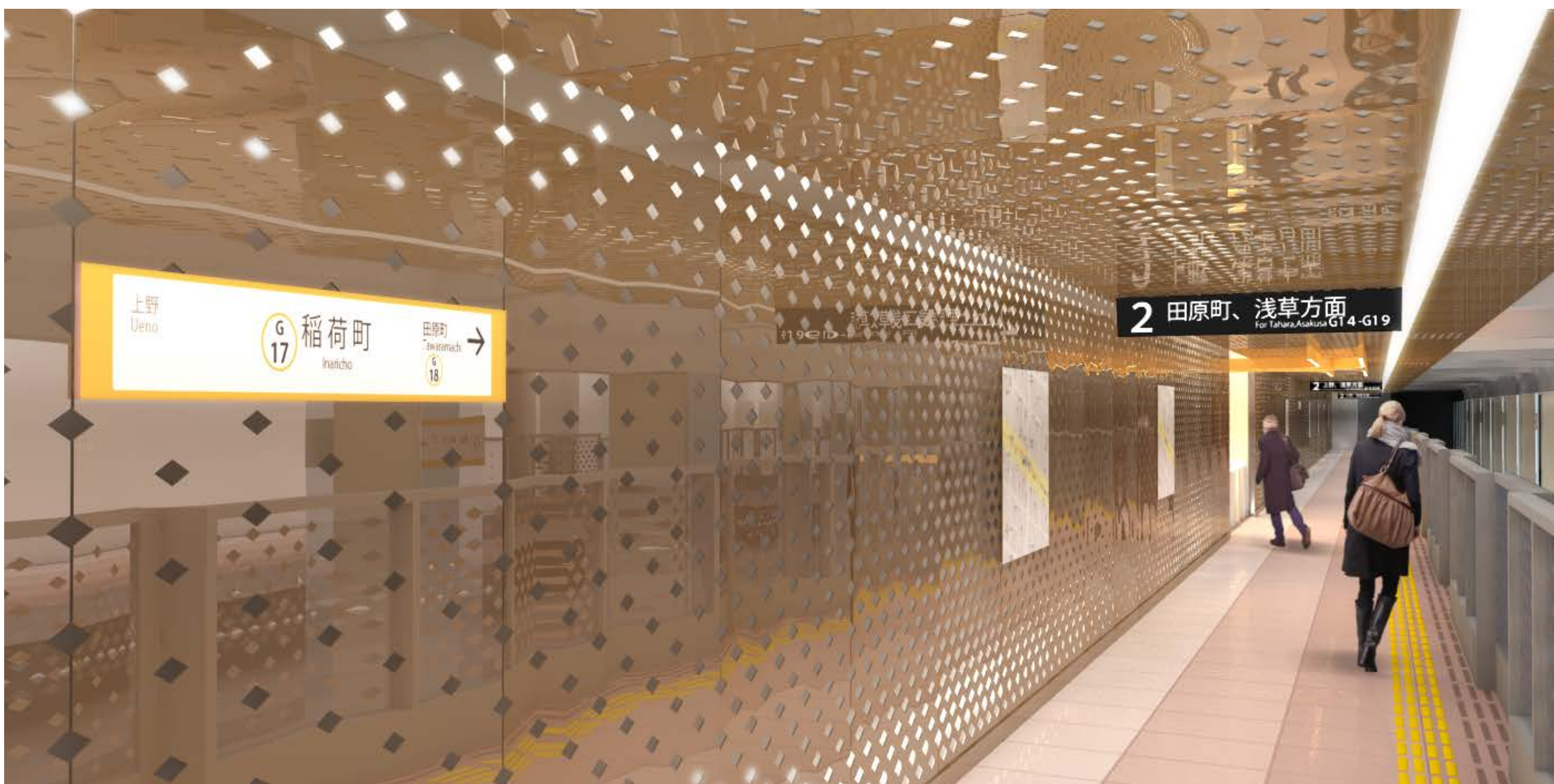
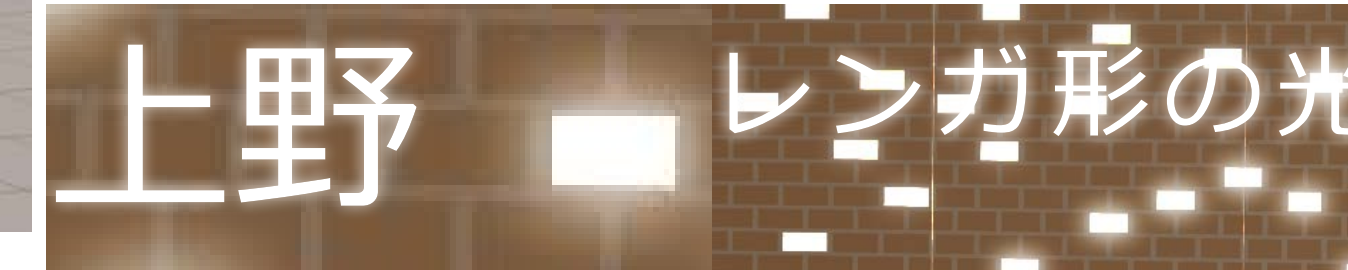
上野駅改札口周り：天井に線路をモチーフとしたLEDライン照明。壁と天井には大きさの漸変するレンガ形の有孔鉄板。床は4段階の同色系列のタイル。柱はステンレスミラーシートを巻き上下に照明を設置している。



上階に導くオレンジ色の線路形ライン照明は階段付近から開始。



古いレンガ壁が連像して有孔鉄板の壁に切り替わる。ベンチも有孔鉄板でデザイン。



稲荷町駅プラットフォーム：天井と壁に大きさの漸変する菱形の有孔鉄板。シャンパンゴールド色で内照式サインは壁に埋め込まれる。床は4段階の同色系列のタイル。



改札口そばからオレンジ色の線路形ライン照明がはじまる。ホームドアには孔のパターンが印刷される。



線路中央の古い柱はガラスで挟みライトアップしている。





壁上部のライン照明が古いアーチをライトアップする。



ホーム中央のサインは、ワイヤーで固定している。

神田 縦格子の光

神田駅プラットホーム：天井と壁に大きさの漸変する縦格子の有孔鉄板。床は4段階の同色系列のタイル。柱はステンレスミラーシートを巻き上下に照明を設置している。ホームドアには縦格子のプリントが印刷される。



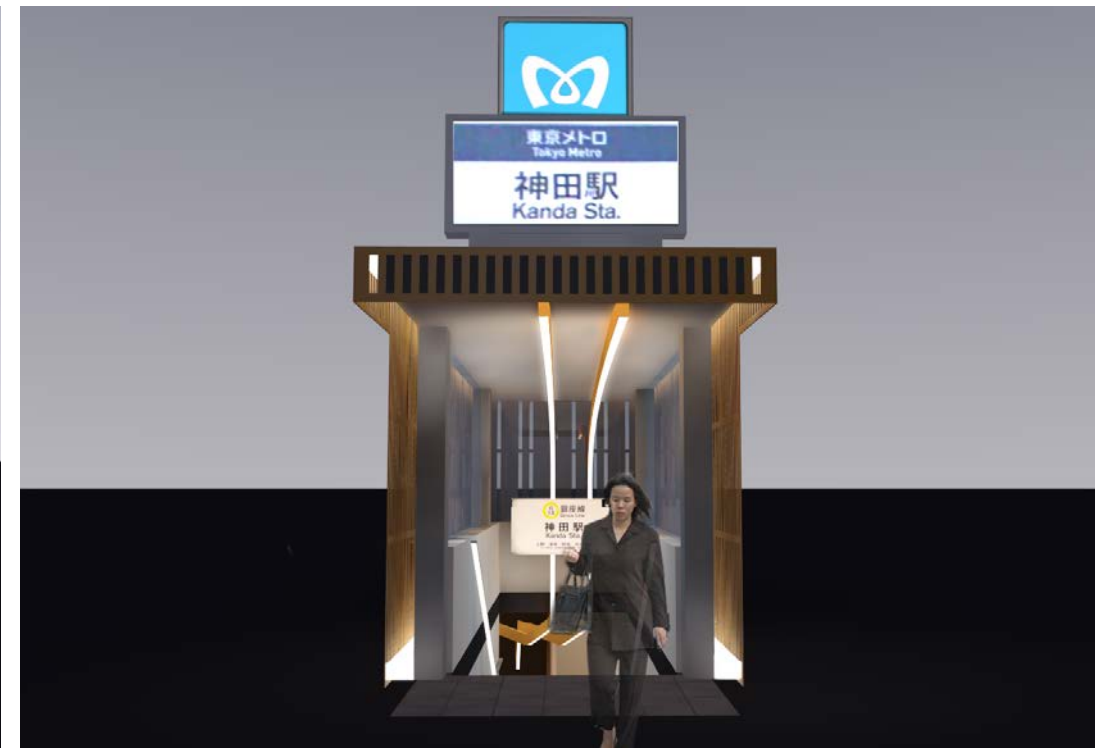
上野駅改札口は天井に線路形ライン照明が集中し、駅の顔としての賑わいを持つ。



上野駅改札とプラットホームをつなぐ階段部分。線路モチーフのLEDライン照明が階段部も連続する。



神田駅地上出入口の壁には、ホームと同じ縦格子有孔鉄板で外装する。



線路モチーフのLED。ライン照明は、地下改札口まで利用者をいざなう。



稲荷町駅の改札口まわり。線路モチーフLEDライン照明はここから始まり、地上出入口までつづく。